

医工連携イノベーション推進事業（開発・事業化事業）
事後評価結果

1. 補助事業課題名 : 吸収性神経保護・再生シート（HANZ）の開発・事業化
2. 補助事業代表者氏名（所属） : 内木 充（日本臓器製薬株式会社）

<評価コメント>

損傷した神経を直接被覆することで神経修復効果を有し、シートの生分解に伴う持続的な神経再生促進作用を有するシートの開発を目指している。当初計画に対し遅延はあるものの、探索的治験によりヒトでの安全性の確認と評価項目の探索を完了しており、今後の継続的な開発に期待したい。

以上